

現況報告書様式（平成29年4月1日現在）

1. 法人基本情報

(1)都道府県区分 12 千葉県	(2)市町村区分 205 館山市	(3)所轄区分 12205	(4)法人番号 3040005014955	(5)法人区分 01 一般法人	(6)活動状況 01 運営中
(7)法人の名称 社会福祉法人館山老人ホーム					
(8)主たる事務所の住所 千葉県 館山市 湊373					
(9)主たる事務所の電話番号 0470-23-4831	(10)主たる事務所のFAX番号 0470-22-7101	(11)従たる事務所の有無 2 無			
(12)従たる事務所の住所					
(13)法人のホームページURL http://tateyama-tokuyou.com/taterou/	(14)法人のメールアドレス tatetoku@awa.or.jp				
(15)法人の設立認可年月日 昭和29年6月29日	(16)法人の設立登記年月日 昭和29年7月8日				

2. 当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員 8	(2)評議員の現員 8	(3-6)評議員全員の報酬等の総額(円) 500,000			
(3-1)評議員の氏名	(3-3)評議員の任期	(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5)他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数	
(3-2)評議員の職業					
秋山一夫	H29.2.13 ~ H33.6				0
武山多津江	H29.2.13 ~ H33.6				0
鈴木千佳士	H29.2.13 ~ H33.6				0
小谷庸一	H29.2.13 ~ H33.6				0
島田輝子	H29.2.13 ~ H33.6				0
岩本英二	H29.2.13 ~ H33.6				0
川名房吉	H29.2.13 ~ H33.6				0
大瀧一雄	H29.2.13 ~ H33.6				0

3. 当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員 8	(2)理事の現員 8	(3-12)理事全員の報酬等の総額(円) 11,500,000	2 特例無			
(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職 (3-8)理事の任期	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業 (3-10)各理事と親族等特殊関係にある者の有無 (3-11)理事報酬等の支給形態	(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況 (3-13)前会計年度における理事会への出席回数
近藤好雄	1 理事長（会長等含む。） H28.4.1 ~ 2018/06	平成24年4月1日	2 非常勤		2 無	4
宮川準	3 その他理事 H28.4.1 ~ 2018/06		2 非常勤		2 無	3
上田和則	2 業務執行理事（常務理事等含む。） H28.4.1 ~ 2018/06		1 常勤		2 無	4
金丸謙一	3 その他理事 H28.4.1 ~ 2018/06		2 非常勤		2 無	4
鈴木正弘	3 その他理事 H28.4.1 ~ 2018/06		2 非常勤		2 無	4
山中貴	3 その他理事 H28.4.1 ~ 2018/06		2 非常勤		2 無	4
秋山賢一	3 その他理事 H28.4.1 ~ 2018/06		2 非常勤		2 無	4
渡邊邦子	3 その他理事 H28.4.1 ~ 2018/06		2 非常勤		2 無	4

4. 当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員 2	(2)監事の現員 2	(3-6)監事全員の報酬等の総額(円) 60,000				
(3-1)監事の氏名	(3-2)①監事の職業 (3-4)監事の任期	(3-2)②監事の所轄庁からの再就職状況	(3-3)監事選任の評議員会議決年月日	(3-5)監事要件の区分別該当状況	(3-7)前会計年度における理事会への出席回数	
小谷登志江	H28.4.1 ~ 2018/03/31			3 社会福祉事業に識見を有する者（その他）	3	
安西光夫	H28.4.1 ~ 2018/03/31			6 財務管理に識見を有する者（その他）	3	

5. 前会計年度・当会計年度における会計監査人の状況

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名（監査法人の場合は監査法人名）	(1-2)前会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)	(1-3)前年度決算にかかる定時評議員会への出席の有無	(2-1)当会計年度の会計監査人の氏名（監査法人の場合は監査法人名）	(2-2)当会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)

6. 当該会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の数					
①常勤専従者の実数	0	②常勤兼務者の実数	0	③非常勤者の実数	1
常勤換算数		0.0		常勤換算数	
				1.0	
(2)施設・事業所職員の数					
①常勤専従者の実数	68	②常勤兼務者の実数	19	③非常勤者の実数	1
常勤換算数		19.0		常勤換算数	
				0.5	

7. 前会計年度の評議員会の状況

(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会計監査人別の出席者数	(3)評議員会ごとの決議事項
	評議員 理事 監事 会計監査人	

(4)うち開催を省略した回数 0

8. 前会計年度の理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別の出席者数	(3)理事会ごとの決議事項
	理事 監事	

(4)うち開催を省略した回数 0

9. 前会計年度の監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名	小谷登志子 安西光夫
(2)監査報告により求められた改善すべき事項	正確な執行及び管理が行われおり、会計処理についても適切に処理している。
(3)監査報告により求められた改善すべき事項に対する対応	特に無し。

10. 前会計年度の会計監査の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分	
(2)会計監査人による監査報告書	

11. 前会計年度における事業等の概要 - (1)社会福祉事業の実施状況

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称	②事業所の名称						
		③事業所の所在地			④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位の定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)	
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)								
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積		
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(イ) - 2 修繕年月日(2回目)	(ウ) - 3 修繕年月日(3回目)	(エ) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)		
001	本部	00000001	本部経理区分	本部						
			千葉県 館山市 湊373番地	4 その他 3 自己所有 昭和50年12月1日					0	0
		ア建設費								
		イ大規模修繕								
002	養護老人ホーム	01030101	養護老人ホーム	措置施設						
			千葉県 館山市 湊373番地	3 自己所有 3 自己所有 昭和29年7月8日					70	24,957
		ア建設費								
		イ大規模修繕								
002	養護老人ホーム	06260110	(公益)居宅サービス事業(特定施設入居生活介護)	特定施設入居者生活介護						
			千葉県 館山市 湊373番地	3 自己所有 3 自己所有 平成19年5月1日					70	288
		ア建設費								
		イ大規模修繕								
002	養護老人ホーム	02120101	老人居宅介護等事業(訪問介護)	訪問介護						
			千葉県 館山市 湊373番地	3 自己所有 3 自己所有 平成19年5月1日					70	0
		ア建設費								
		イ大規模修繕								
003	特別養護老人ホーム	01030202	特別養護老人ホーム(介護福祉サービス)	介護老人福祉施設						
			千葉県 館山市 湊373番地	1 行政からの賃借等 3 自己所有 昭和50年12月1日					100	34,623
		ア建設費								
		イ大規模修繕								
003	特別養護老人ホーム	02120401	老人短期入所事業(短期入所生活介護)	短期入所生活介護						
			千葉県 館山市 湊373番地	1 行政からの賃借等 3 自己所有 昭和55年10月1日					12	2,514
		ア建設費								
		イ大規模修繕								
003	特別養護老人ホーム	02120203	老人デイサービス事業(地域密着型通所介護)	通所介護						
			千葉県 館山市 湊373番地	1 行政からの賃借等 3 自己所有 平成6年3月1日					18	3,752
		ア建設費								
		イ大規模修繕								
003	特別養護老人ホーム	06260301	(公益)居宅介護支援事業	居宅介護支援事業						
			千葉県 館山市 湊373番地	1 行政からの賃借等 3 自己所有 平成12年4月1日					70	636
		ア建設費								
		イ大規模修繕								

11. 前会計年度における事業等の概要 - (2)公益事業

①-1拠点	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称	②事業所の名称				
	③事業所の所在地		④事業所の土地の保有	⑤事業所の建物の保有	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位の定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ

区分コード 分類	①-2拠点 区分名称	状況						延べ床面積 総数(人/年)		
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)								
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)		ウ 延べ床面積	
イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日 (1回目)	(ア) - 2 修繕年月日 (2回目)	(ア) - 3 修繕年月日 (3回目)	(ア) - 4 修繕年月日 (4回目)	(ア) - 5 修繕年月日 (5回目)	(イ) 修繕費合計額 (円)				

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (3)収益事業

①-1拠点 区分コード 分類	①-2拠点 区分名称	①-3事業類型 コード分類	①-4実施事業名称		②事業所の名称					
		③事業所の所在地				④事業所の 土地の保有 状況	⑤事業所の 建物の保有 状況	⑥事業所単位での事業開 始年月日	⑦事業所単 位での定員	⑧年間(4月~3 月)利用者延べ 総数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)								
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額 (円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積		
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日 (1回目)	(ア) - 2 修繕年月日 (2回目)	(ア) - 3 修繕年月日 (3回目)	(ア) - 4 修繕年月日 (4回目)	(ア) - 5 修繕年月日 (5回目)	(イ) 修繕費合計額 (円)		

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (4)備考

11-2. うち地域における公益的な取組(地域公益事業含む)(再掲)

①取組類型コード分類	②取組の名称	③取組の実施場所(区域)
	④取組内容	

1 2. 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況 (社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません)

(1) 社会福祉充実残額の総額(円)	0
(2) 社会福祉充実計画における計画額(計画期間中の総額)	
①社会福祉事業又は公益事業(社会福祉事業に類する小規模事業)(円)	0
②地域公益事業(円)	0
③公益事業(円)	0
④合計額(①+②+③)(円)	0
(3) 社会福祉充実残額の前年度の投資実績額	
①社会福祉事業又は公益事業(社会福祉事業に類する小規模事業)(円)	0
②地域公益事業(円)	0
③公益事業(円)	0
④合計額(①+②+③)(円)	0
(4) 社会福祉充実計画の実施期間	~

1 3. 透明性の確保に向けた取組状況

(1)積極的な情報公表への取組

①任意事項の公表の有無

㊦事業報告	1 有
㊧財産目録	1 有
㊨事業計画書	1 有
㊩第三者評価結果	2 無
㊪苦情処理結果	1 有
㊫監事監査結果	1 有
㊬附属明細書	1 有

(2)前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況

①事業運営に係る公費(円)	5,648,831
②施設・設備に係る公費(円)	2,625,040
③国庫補助金等特別積立金取崩累計額(円)	583,050,409

(3)福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について

施設名	直近の受審年度
該当なし	無し

1 4. ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1)会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況

①実施者の区分	04 税理士法人
②実施者の氏名(法人の場合は法人名)	税理士法人 migo 館山事務所
③業務内容	イ 財務会計に関する事務処理体制の向上に対する支援
④費用[年額](円)	

(2)法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況

①所轄庁から求められた改善事項

①千葉県君津健康福祉センター H28年7月13日 指導監査 対象 養護老人ホーム 特別養護老人ホーム
指摘事項 : 養護老人ホーム
静養室の居室利用≪認知症等で居室(多床室)での生活が困難な者(複数)を、長期にわたり静養室で一括して見守りしている状況≫が続いているため、本来の静養室機能、利用目的へ戻すための解消策を検討すること。
②館山市 H28年7月13日 指導監査
対象 法人
資金収支計算書 予算額と決算額に大きな差異が見込まれる場合は、予算の補正を行うこと。
H28年度、資金収支予算に前期末支払資金残高の補正を行うこと。
H29年度以降の資金収支予算においては、適正な「前期末支払資金残高」を計上すること。

②実施した改善内容

① 静養室の利用は、入退院者または体調不良の方のみ利用する。普段は居室で過ごしてもらう。
② 予算を補正して前期末支払資金残高を訂正した。

1 5. その他

退職手当制度の加入状況等（複数回答可）

① 社会福祉施設職員等退職手当共済制度（(独)福祉医療機構）に加入	
② 中小企業退職金共済制度（(独)勤労者退職金共済機構）に加入	
③ 特定退職金共済制度（商工会議所）に加入	
④ 都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間の社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入	
⑤ その他の退職手当制度に加入（具体的に：●●●）	
⑥ 法人独自で退職手当制度を整備	
⑦ 退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない	